

# Vシート防水のご提案

---

湿式EVAシート防水（高分子系ルーフィングシート）

# 水から守る、暮らしを守るVシート防水工事のご提案

## 大切な建物を漏水からシャットアウト

- ・ 建物の劣化リスクと構造被害（腐食・倒壊の原因）
- ・ 健康被害リスク（カビ・ダニ・アレルギー）
- ・ 漏電リスクと電気機器への影響
- ・ 修繕費用リスク | 放置すると高額に？



こうなる前に・・・

漏水を放置する事により、天井の漏水や躯体の劣化による大規模修繕に繋がります。

## Vシート防水の長所

---

漏水リスクが非常に低い

火気使用しないので火災などの危険が無い

溶剤を使用しないので施工中の臭気が無い（環境に配慮）

押え工法なので露出工法に比べて維持管理がし易い

## Vシート工事の特徴

---

**高耐久性** EVA樹脂により長期防水性能を維持

**短工期** 下地の乾燥が必要なく、型枠脱型後や雨上がり後でも施工可能（溜水は除去）

**コスト** 工期短縮図れ、押さえ金物・保護モルタル施工に際しトンボ、ラス網不要



## □Vシート防水工事とは？

---

Vシートは、EVA樹脂シートの両面に特殊繊維を植毛した湿式防水シートで、専用のポリマーセメント（VPセメントペースト）で下地に密着させる工法です。

## 施工場所とその理由

---

施工場所	理由
地下外壁・地下ピット	火気や溶剤を使用しないので狭い場所でも施工可能
厨房・トイレ・浴室	新築はもちろん改修工事におけるコンクリートブロック（モルタルしごき）下地にも対応
屋上・バルコニー	柔軟性があり動きに追随

## 従来工法とVシート防水の違い

	従来工法	Vシート防水
安全性・環境性	火気使用・臭気強い	火気ゼロ・臭気少ない
施工	下地乾燥が必要	湿潤面に施工可能で工期短縮が可能
メンテナンス性	露出工法は定期メンテナンス必要	押え工法なのでメンテナンスはあまり必要ない
設計単価 (2026年3月現在)	アスファルト防水A-1 13,660円/m <sup>2</sup> アスファルト防水E-1 11,540円/m <sup>2</sup>	Vシート防水KS-A 1 9,000円/m <sup>2</sup> Vシート防水KS4-AR 9,500円/m <sup>2</sup>

\* 安心の10年保証（地下防水は除く）

## 工事の流れ



Vシート防水工事はEVAシート+VPセメントペーストでの密着工法。ジョイント部や張り終い部分は、Vコート（ポリマーセメント系塗膜防水）を塗布する防水仕仕様。

## こんなお悩みがある方

---

- ・ 水回りのリフォームを検討している
- ・ 地下防水を検討している（先やり・後やりに対応）
- ・ 臭いや火気を避けたい現場（飲食店・病院・学校）
- ・ 工期を短縮したい

Vシート防水の導入をご検討頂き誠に有難うございました。